

平成 24 年度立川市子ども委員会活動報告

ごみ問題を考えるグループ

今年は、『ごみ問題』というテーマに、取り組みました。

平成 24 年 10 月 14 日に、立川市のごみ減量の担当の人に、お話をうかがいました。

クイズに回答しながら、ごみの分別について勉強しました。



平成 24 年 11 月 11 日に、サンサンロードでごみひろいをしました。

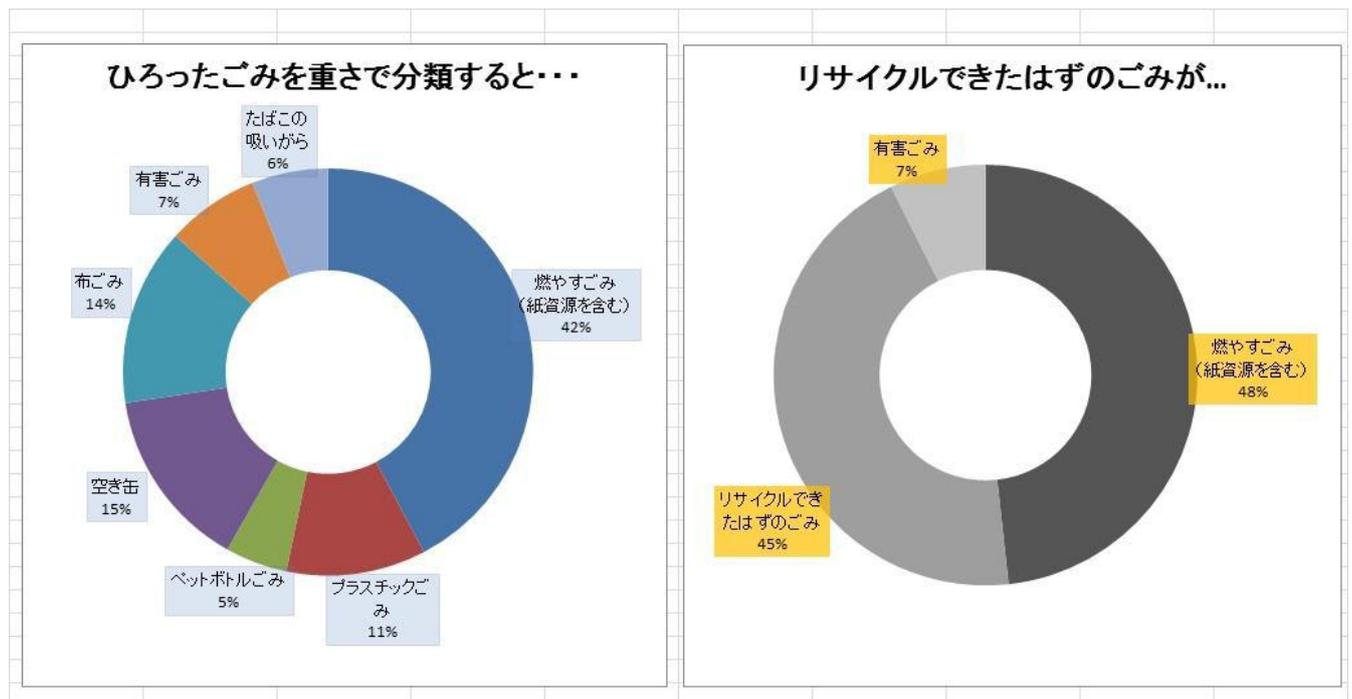


ひろいにくい、サクの向こうにも、ごみが捨ててありました。

集めたごみを分別すると、

燃やせるごみ 1,380g プラスチックごみ 360g ペットボトル (5本) 160g
空きカン (19個) 470g ゆうがいごみ (100円ライター、かん電池など) 240g
布ごみ 460g たばこ (400本) 196g でした。

ひろったものの合計は、3,266gでした。約半分は、リサイクルできるものでした。



今回の燃やせるごみの中に、かなりの紙ごみがありました。紙も、リサイクルできる大切な資源です。ポイ捨てをやめて、リサイクルをすることで、私たちの住むまちがキレイになります。みなさんも、できることから始めてみませんか？

子ども委員会 ごみ問題部会 感想・意見

僕は、5月から11月までの半年間とても良い体験や、良い事ができたと思うので良かったです。一番印象に残ったのは、9月のサンサンロードのごみ拾いでした。僕は、空き缶を集める係で、空き缶は、かくしているような感じで、草と草の間に入れたりしているのがありました。僕はどうしてごみを捨てるんだろうと思いました。他にも、タバコの吸い殻がまとまってすててあったりもしました。僕は、この半年間で、ごみの分別、資源など、色々学びました。この経験をいかしてボランティアなどをやりたいなと思いました。

小学校 4年

私はごみ問題を担当して、よかったと思いました。それはなぜかということ、自分のためにもなったし、みんなのためにもなったからです。ごみ問題というむずかしい問題をやりきれて良かったです。私たちの活動で立川の人たちのごみへの思いがかわってほしいと思いました。

小学校 5年生

私はごみ問題の班だったのでごみ拾いをしました。たばこの数にはビックリしたけど、拾って町がきれいになるんだと思うとやりたいなと思ったし、ごみ拾いはいがいと楽しかったです。他にもいろいろなボランティア活動も自分のためにも学べたし、そのボランティアをできて良かったです。班で話し合って何かを決める時はなかなか意見があまり言えなかったけれど、ずっとやっていると意見が言えるようになったので良かったです。とても楽しかったです。

小学校 5年生

私はごみ問題に取り組んで、ごみをなぜ洗わなければいけないのか、どうしてポンベに穴をあけて出さなくてはいけないのか、などたくさんのことを学びました。その中でも、プラスチックごみを洗って出さないとごみを引き取ってもらえなくなるということが一番印象に残りました。私は、ごみ問題に取り組んだことによって、ちゃんとごみを分別しないとと思うようになりました。ごみ問題に取り組めて、本当に良かったと思います。

小学校 5年生

私は子ども委員会に初めて参加しました。参加する前は、全くごみの分別や立川の問題のことなど正直、あまり関心がありませんでした。でも、だんだんみんなで話していくうちに自分から良くしていけないと、と思ってきました。自分は今回あまり発言できませんでした。でも、これからはもっと立川をよくしていこうと思います。

中学校 1年生

私はこれに参加してわかったことがあります。それはリサイクルをする理由です。今まで私は、リサイクル、分別をしていたのですが、理由を知りませんでした。でもこれに参加して、理由がわかったので、友達にも、説明できるようになったので、リサイクルする人が増えてくれると思います。ですから、もっとリサイクルする人が増えるように、私も、もっと努力しようと思います。

中学校 1年生

私は、子ども委員会の皆さんとごみ拾いをしてみて、意外と道にもごみが落ちていることを知りました。

もともと私自身、立川市はリサイクルができていたと思っていたので、この経験を生かして、しっかりごみの分別に努めたいです。正しい分別の方法をできるだけたくさんの方の立川市民に伝えられたらいいなと思います。そんな思いで句を詠みました。

「秋の日に 一緒にごみを 拾ったが まだ立川に ごみがたくさん」

中学校 1年生

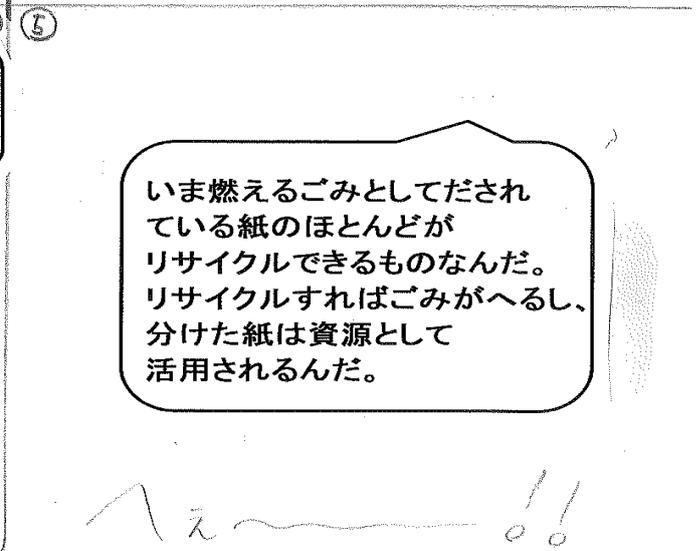
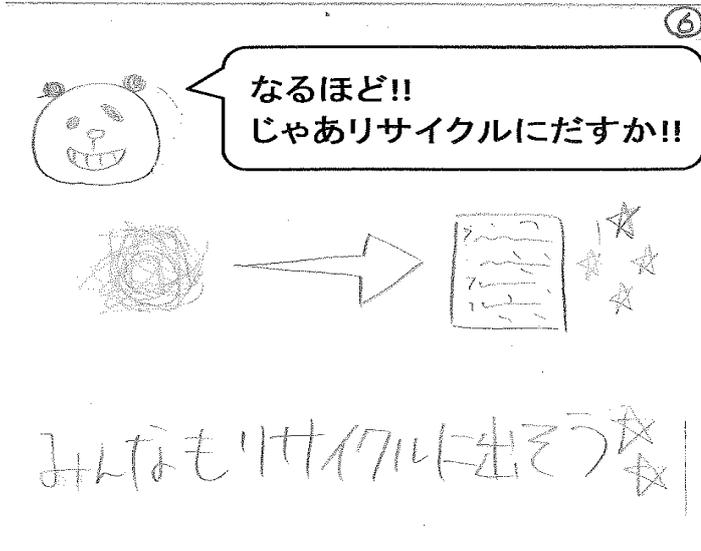
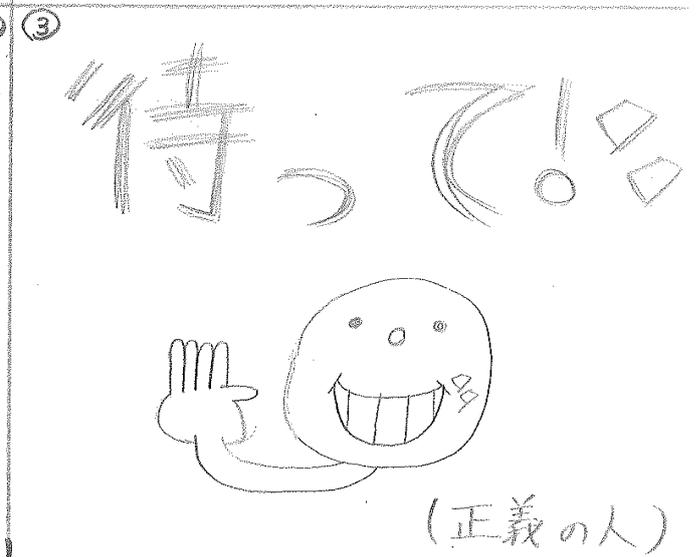
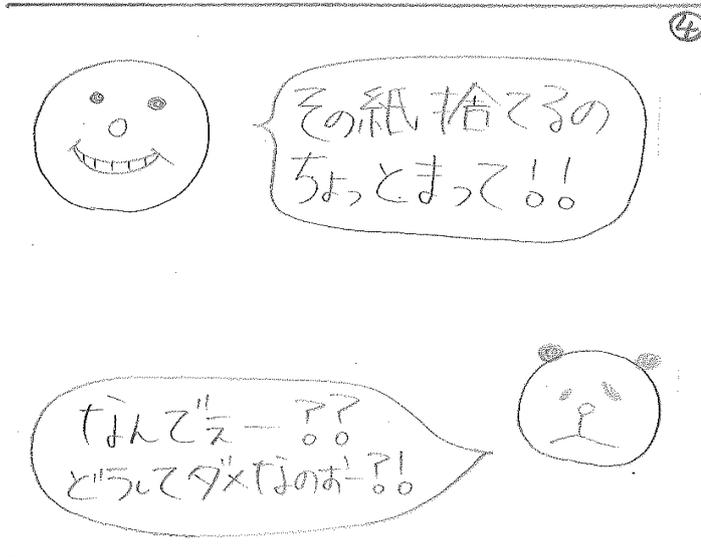
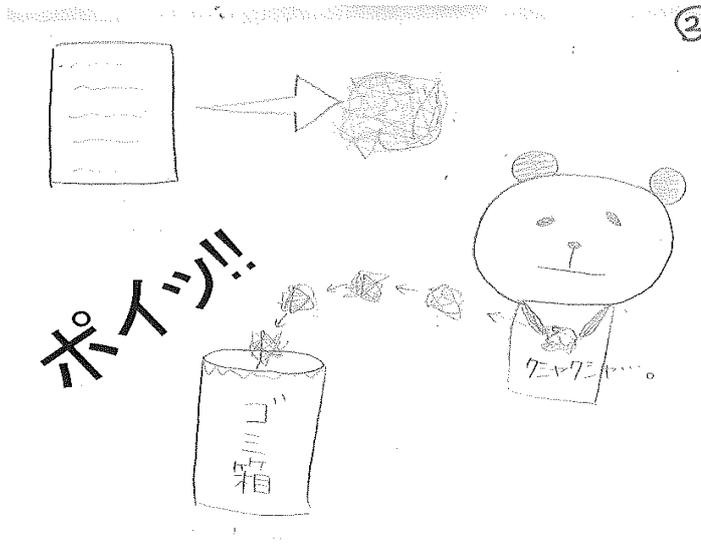
正直な話、時々子ども委員会に行くのがめんどくさいと思いました。もちろん、私の意志でやっているのですが、何でやらなきゃいけないんだろう?と、バカみたいなことを思ったりします。けど、いざ立川市役所に行って話し合うと、楽しくてたまりませんでした。恥ずかしくて発言しない人もいたけど、年下の人の意見も年上の人の意見も、みんな新鮮で、私の中にはない考えでした。やっぱり私は、話し合いが好きなんだなと実感しました。

中学校 1年生

環境問題に興味があったので、今年のごみ問題部会として取り組みました。立川市でのごみの分別の仕方など学びましたが、実際に街に出てごみ拾いをしたり、ごみ対策課の人の話を伺うことが出来なくて残念でした。委員たちの話を聞いたり写真を見て、ごみの多さに驚いたし、それをフォーラム等を通して外部に伝えることが出来たのは良かったと思います。ごみに限らず、立川の環境がもっと良くなるように今後も努めていきたいです。

高校 2年生

紙はリサイクルしよう!!



プラスチックは洗って出そう!!

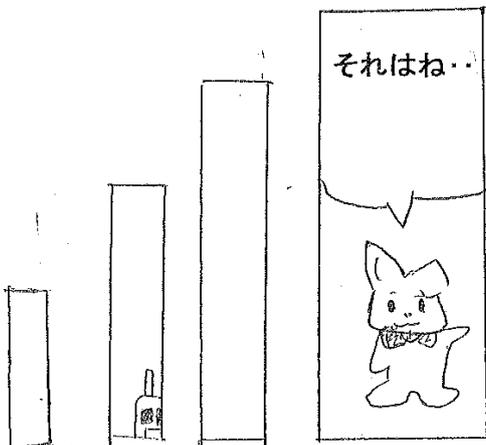
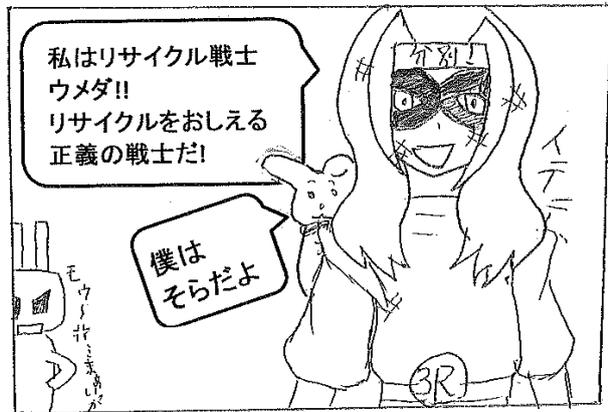
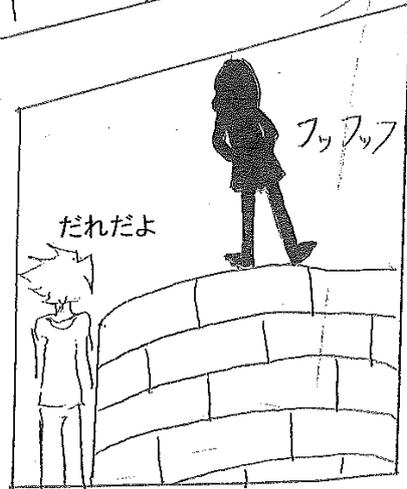
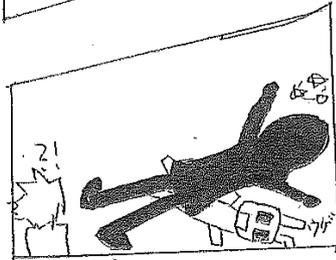


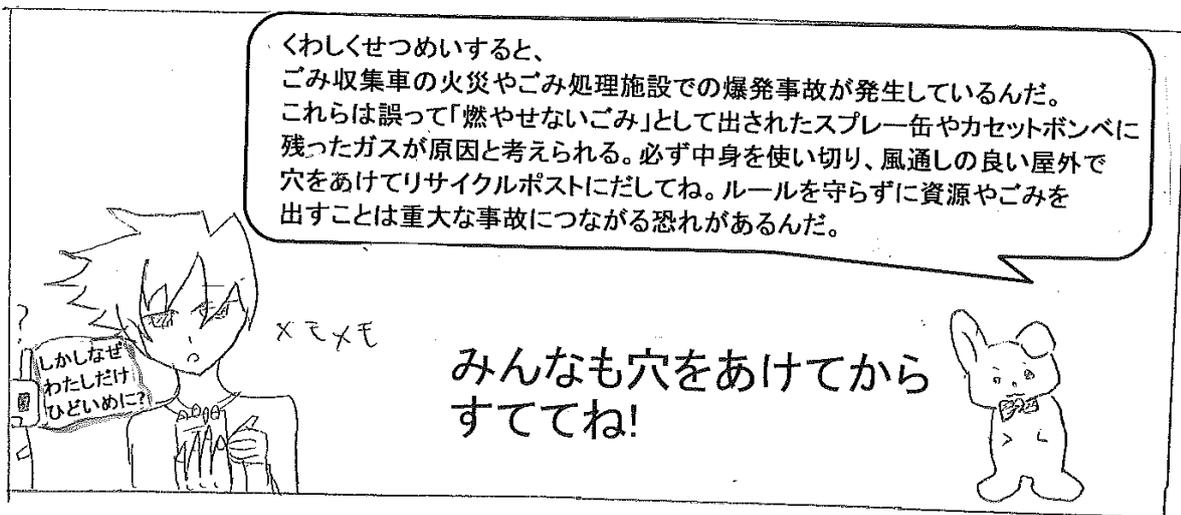
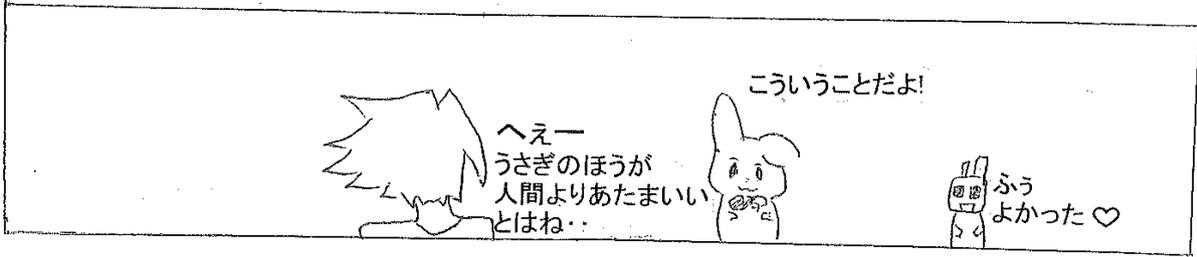
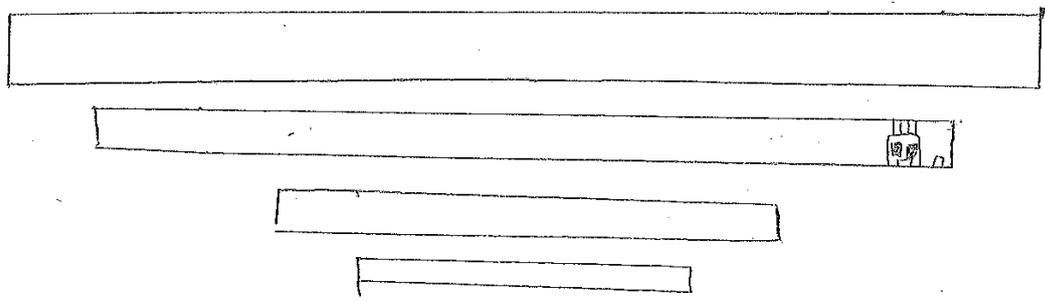
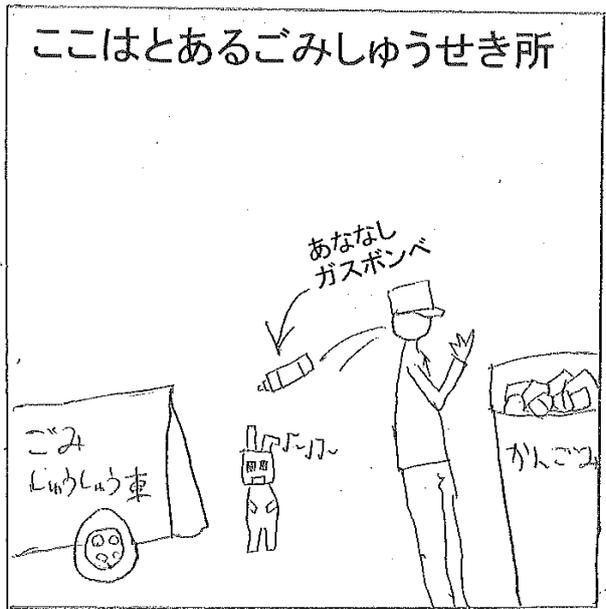
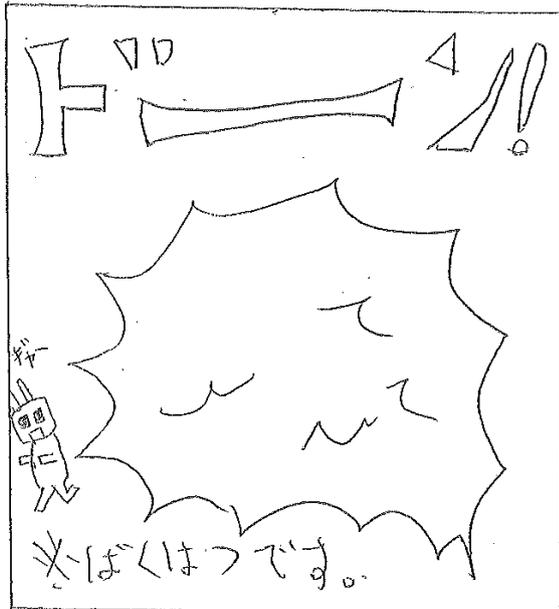
Q なぜプラスチックごみを洗わなければいけないのか?

A リサイクルセンターでプラスチックごみを圧縮してかたまりにする際、汚れがついていると、その汚れがまわりに広がり資源にならなくなってしまいます。引き取り業者では検査をして各自治体のランク付けをしています。汚れがひどくランクの低い自治体のものは、最悪の場合、引き取り会社が引き取ってくれなくなってしまうため、そのため資源ごみとして出す場合には洗って出さなければいけないのです。

※少量の汚れなどは、ふき取ったり、再利用の水などを使うと良いのでしよう。なぜなら、水も資源だからです。

ガスボンベには穴をあけて!!





くわしくせつめいすると、
ごみ収集車の火災やごみ処理施設での爆発事故が発生しているんだ。
これらは誤って「燃やせないごみ」として出されたスプレー缶やカセットボンベに
残ったガスが原因と考えられる。必ず中身を使い切り、風通しの良い屋外で
穴をあけてリサイクルポストにだしてね。ルールを守らずに資源やごみを出
すことは重大な事故につながる恐れがあるんだ。

しかしなぜ
わたしだけ
ひどいめに?

X X X X X

みなも穴をあけてから
すててね!

